



# 香川県

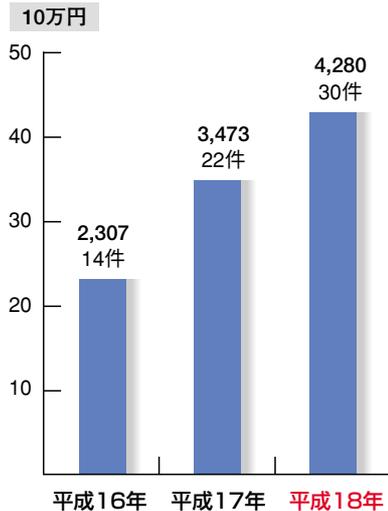
- 社会貢献活動拠出額 .....4,280,000円
- 社会貢献活動拠出件数 .....30件

- 総人口 .....1,012,261人
  - 男性 .....486,053人
  - 女性 .....526,208人
  - 人口密度(1Km<sup>2</sup>当たり).....540人
  - 世帯数 .....377,364世帯
- ※総務省国勢調査資料より(平成17年10月)

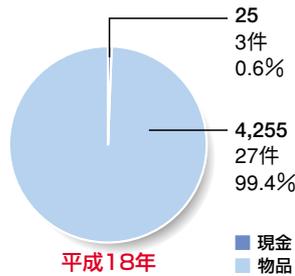


香川県遊技業協同組合  
平尾和義 理事長

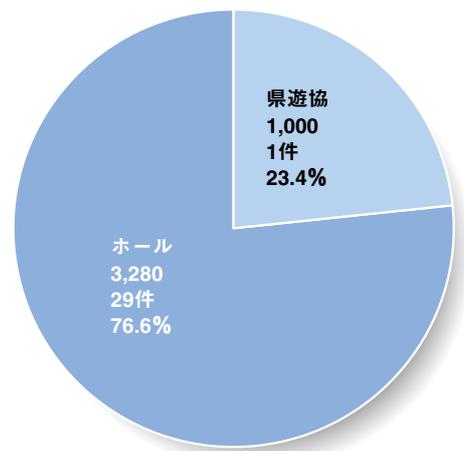
■ 年別 拠出額と拠出件数 (単位:千円)



■ 平成18年 現金・物品の割合 (単位:千円)



■ 平成18年 拠出元別 拠出額と割合 (単位:千円)



## ● TOPICS ●

これまで20年間にわたり行われてきた「児童図書購入資金の贈呈」。各図書館を通して購入された本は、様々な場所で有効に活用され、子どもたちに読書の楽しさを伝え続けている。市民の方からの感謝の声をご紹介します。

### ● よみきかせ会ボランティアの声 ●

子どもたちは「今」を生きています。同じように、本も「今」を生きています。ボランティアにとって、「今、これを読んであげたい」と思える本をすぐ購入できる環境があることは、非常にありがたいことです。購入していただいた本は、私たちボランティア、父母の方々、そして幼稚園や学校の先生まで、みんなで活用しています。1冊の絵本が、地域に新しいつながりを作ってくれている。本を媒介にして、図書館が子どもたちの健全な育成のための基地になろうとしていますよ。

坂出子どもの本を楽しむ会 石井 久美子 様



### ● 各公共施設の声 ●

平成15年に県の読書活動推進計画も出されていますが、図書の寄贈は地域の子どものために大変いい読書の環境づくりに役立っていて、地域の読書活動の推進に大きく貢献されていると思います。

(小学校 教諭)

公共施設の図書が整備されれば、読書習慣の少ない児童や父母にも読書の機会をつくってあげることができます。こうした社会貢献活動が、業界に対する社会の認識を変えてゆけるのではないのでしょうか。

(ウォーキングセンター所長 山地様)

あるお母様から「いい本を揃えていますね」とお褒めの言葉をいただきました。本を通じて、地域の子どものたちや父母との会話の数も増えており、職員と地域の方々との距離を縮める役割も果たしてくれています。

(池戸公民館館長 山地様)

本社会貢献活動は、子どもたちにいろんな本との出会いを作ってくれていると思います。大型絵本と紙芝居を購入し、貸し出ししたり、読み聞かせで使用していますが、たくさんの方に楽しんでいただいています。

(文化交流プラザ 菊池様)

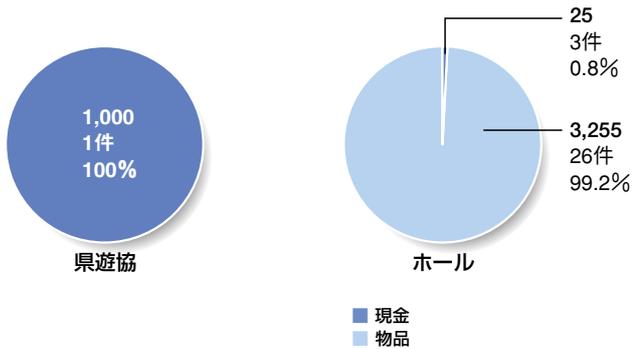


お陰様で、人とかわかり、絵本に親しむ機会が増えていきます。月ごとの誕生会ではボランティアのお母さんが読み聞かせをしてくれるのですが、子どもたちは、ときには真剣に、ときには笑い合っ、本当に楽しんでます。絵本の読み聞かせを通して、子どもと一緒に過ごす時間がとれることを大切にしていきたいです。

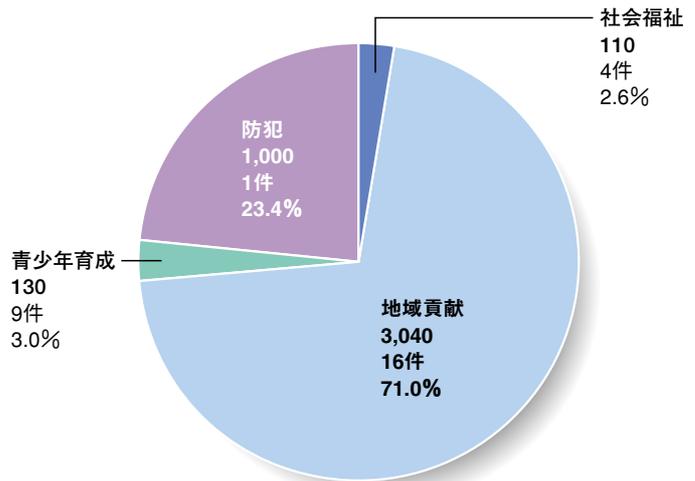
(幼稚園 園長)

※物品は現金換算した金額です。  
 ※グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。  
 従って合計が合わない場合があります。

■ 平成18年 拠出元別 現金・物品の割合 (単位:千円)



■ 平成18年 分野別 拠出額と割合 (単位:千円)



### 香川県防犯協会連合会に100万円を寄付 子どもの見回り活動をまとめた冊子の制作費に

香川県防犯協会連合会に100万円を寄付。寄付金は子どもの見回り活動の具体的な方法等をまとめたパンフレットの制作費として使われ、防犯活動に取り組むボランティアに配布される予定となっている。



寄付金により制作された、子どもの見回り活動についてまとめたパンフレット

平尾理事長が寄付金を手渡している様子

### 直島山林大火災後の 山林復活プロジェクトに参加

直島山林大火災で被害にあった山の緑を復活させるための大がかりな再生プロジェクトに参加。植栽活動をはじめ、様々なボランティア活動に加わった。



再生のためのプロジェクトにボランティアとして参加

直島山林火災の様子

### 活動の現場から 今後も地道な植樹活動に従事したい

直島で行われた県民参加型の植樹イベント「みどり創生in直島」に参加しました。

2004年に発生した大規模な山林火災で焼失した山林を再生させるための植樹イベントで、毎年直島町および町外から多くのボランティアに参加してもらっています。島特有の急斜面にひざをつきながら、額に汗をにじませ、顔を泥だらけにして行った植樹。終わったあとには、思わず熱いものがこみ上げてきました。

このイベントは、今年度で4回目となりますが、いまだ山肌には、黒く焼けこげた斜面がのぞいています。今後も地道な植樹活動を行っていくとともに、日頃からの火災予防の重要性を実感しました。



香川県遊技業協同組合  
 監事  
 金光京一



# 愛媛県

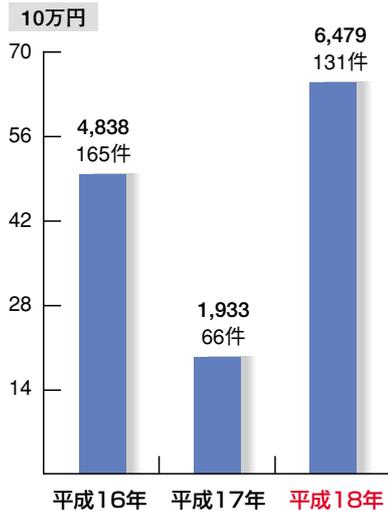
- 社会貢献活動拠出額 .....6,478,750円
- 社会貢献活動拠出件数 .....131件

- 総人口 .....1,467,824人
  - 男性 .....691,569人
  - 女性 .....776,255人
  - 人口密度(1Km<sup>2</sup>当たり).....259人
  - 世帯数 .....582,645世帯
- ※総務省国勢調査資料より(平成17年10月)

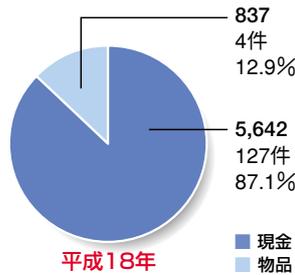


愛媛県遊技業協同組合  
日野二郎 理事長

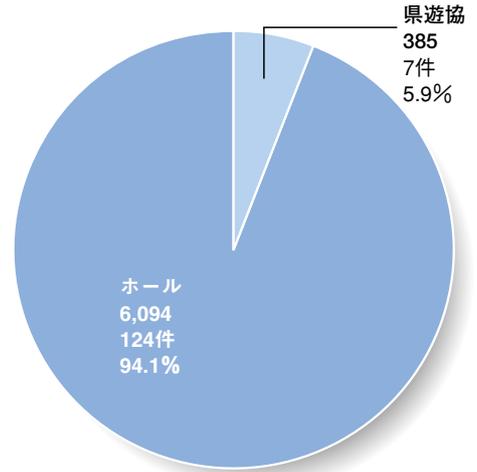
■ 年別 拠出額と拠出件数 (単位:千円)



■ 平成18年 現金・物品の割合 (単位:千円)



■ 平成18年 拠出元別 拠出額と割合 (単位:千円)



## 子どもの交通事故防止キャンペーンに協賛し、15秒CMを放映

地元民報(あいテレビ)主催の「ストップ・ザ・交通事故!キャンペーン」に協賛し、理事長みずからがテレビ出演し、15秒CMを放映。併せて協賛金10万円を拠出、一部が社会福祉協議会等に寄付された。



テレビ出演の様子

## 「落書き消し運動」に、9ホールの「安心安全パトロール隊」が参加

落書きにより損なわれた街の景観を取り戻すため行われている「落書き消し運動」に、9ホールの「安心安全パトロール隊」が参加。他のボランティア団体とともに落書き消しを行った。



「落書き消し運動」の様子

## 保護観察を受ける人たちの支援するため 愛媛県保護観察協会へ10万円を寄付

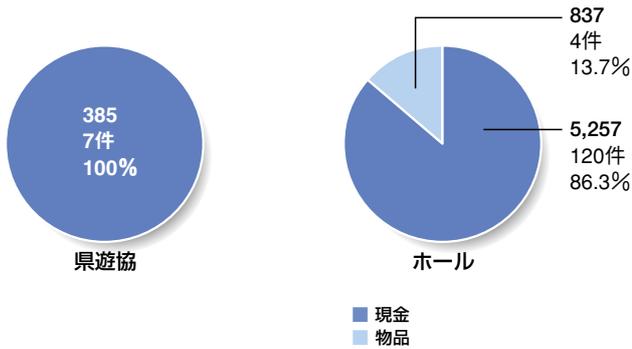
罪を犯し、保護観察を受けている人たちの更正に必要な保護や援助を行う活動を支援するため、更正保護法人愛媛県保護観察協会へ10万円を寄付。のちに協会から感謝状が贈られた。



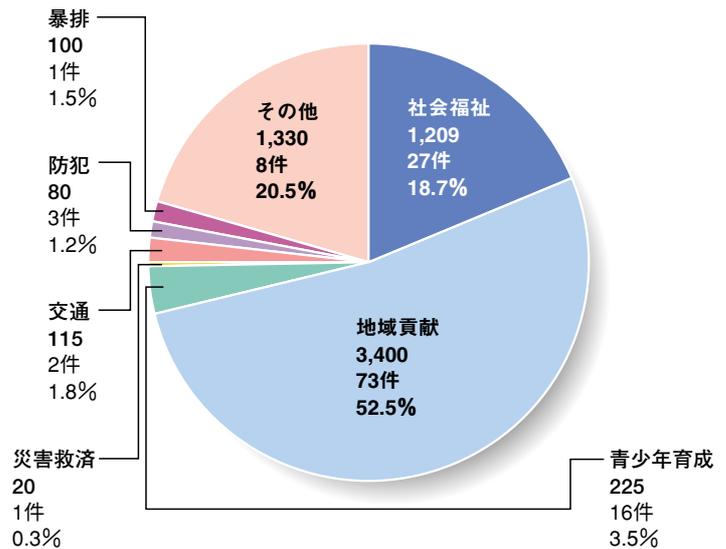
愛媛県更正保護事業関係者顕彰式典で贈られた感謝状

※物品は現金換算した金額です。  
 ※グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。  
 従って合計が合わない場合があります。

■ 平成18年 拠出元別 現金・物品の割合 (単位:千円)



■ 平成18年 分野別 拠出額と割合 (単位:千円)



「愛の声かけパトロール」に  
 専務理事・「安全安心パトロール隊」が参加

警察およびNPO日本ガーディアンエンジェルの支援のもと実施される「愛の声かけパトロール」に、商店街の方々とともに、県遊協専務理事、周辺ホールの「安全安心パトロール隊」が参加。

- 地域清掃作業に従事
- 老人保健施設ゆるぎ荘へお菓子(ダンボール箱1つ分)を贈呈
- 近隣の自転車、バイクの整理を毎日実施
- 年末特別警戒において、松山市中心地に所在するホールの「安全安心パトロール隊」10名が出動して警戒活動を実施
- 「児童生徒を守り育てる日」の活動に際し、1カ月間、FM愛媛ラジオ放送による広報活動を実施

活動の現場から 継続的な地域防犯活動で、治安向上に貢献していきたい

「安全安心パトロール」を1998年から実施し、ホール駐車場の見回りを行い、車上荒らしなどの犯罪抑止に著しい効果をあげています。駐車場をもたないホールでは、ユニホームを着用して、盛り場の見回りを月1回行っています。

毎年夏に行われる土曜夜市では、ガーディアンエンジェルスや地元商店街と協力してパトロールを行っています。かつては暴走族が出没していた状態でしたが、

今では、家族で遊びに行ける地域の憩いの場となりました。地元新聞などでも取り上げられ、治安向上に貢献した事例であると思います。

また、各種防犯団体に寄付を行い、2003年にはガーディアンエンジェルの日本で18番目となる支部、松山支部が設立されました。

今後もこのような地域に根ざした活動を、継続的に実施していきたいと思っています。



愛媛県遊技業協同組合  
 副理事長  
 村下祐司

# 高知県

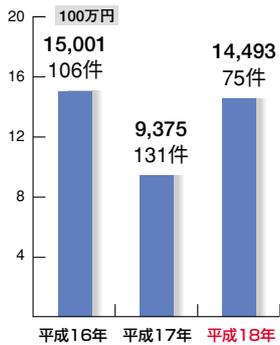
- 社会貢献活動拠出額 .....14,492,598円
- 社会貢献活動拠出件数 .....75件

- 総人口 .....796,211人
  - 男性 .....374,357人
  - 女性 .....421,854人
  - 人口密度(1Km<sup>2</sup>当たり).....112人
  - 世帯数 .....324,291世帯
- ※総務省国勢調査資料より(平成17年10月)

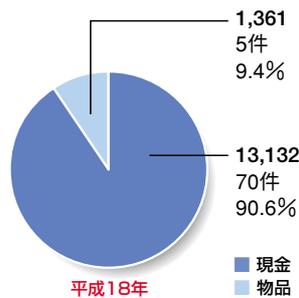


高知県遊技業協同組合  
宮岡善文 理事長

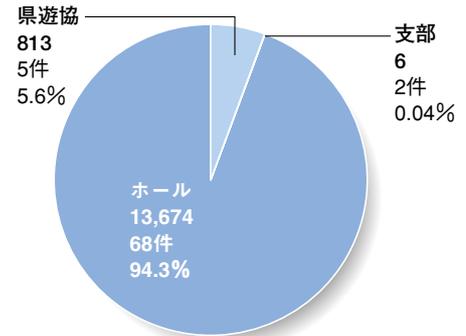
■ 年別 拠出額と拠出件数 (単位:千円)



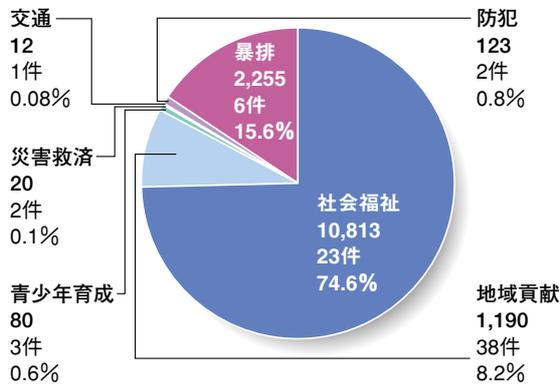
■ 平成18年 現金・物品の割合 (単位:千円)



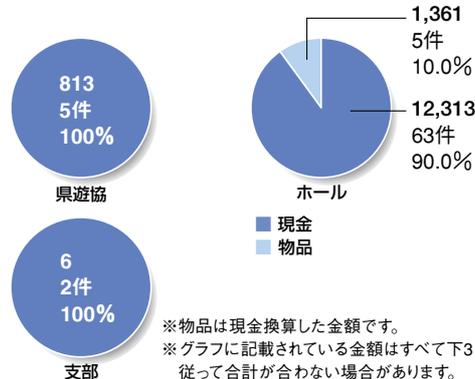
■ 平成18年 拠出元別 拠出額と割合 (単位:千円)



■ 平成18年 分野別 拠出額と割合 (単位:千円)



■ 平成18年 拠出元別 現金・物品の割合 (単位:千円)



## 9月から11月までの3か月間

### 「愛の献血キャンペーン」を実施

2006年度における社会貢献活動の重要案件として献血活動を実施。「愛の献血キャンペーン」と銘打ち、9月から11月までの3か月間、77ホールにおいて334名が参加。献血センターより謝辞を受けた。



献血キャンペーンの様子



献血を呼びかけるために制作されたポスター

- 財団法人暴力追放高知県民センターに暴力排除活動費を援助
- 犯罪被害者等を支援するため「こうち被害者支援センター」の設立支援
- 高知地区地域安全協会等にひったくり防止用グッズを寄付
- 高知地区暴力追放運動推進協議会に、暴力排除グッズとしてパール傘400本を贈呈

## 活動の現場から 活動の重要性を理解し、さらなる発展を進めていく

高知県遊技業組合では、メイン事業として2005年から「愛の献血キャンペーン」を実施しています。また各ホールが地域における祭礼、消防活動、福祉事業等に75件、1,500万円相当の現金または物品を贈呈するなどの地道な貢献活動も行っています。

組織面から活動が十分ではありませんが、「献血キャンペーン」など今まで行ってきた活動の重要性を理解し、今後さらなる努力をしなければならないと考えております。

高知県遊技業協同組合  
理事長 宮岡善文



# 徳島県

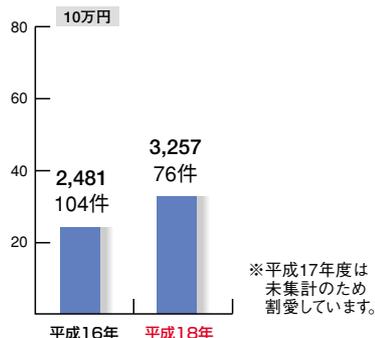
- 社会貢献活動拠出額 .....3,256,704円
- 社会貢献活動拠出件数 .....76件

- 総人口 .....809,974人
  - 男性 .....384,627人
  - 女性 .....425,347人
  - 人口密度(1Km<sup>2</sup>当たり).....195人
  - 世帯数 .....298,280世帯
- ※総務省国勢調査資料より(平成17年10月)

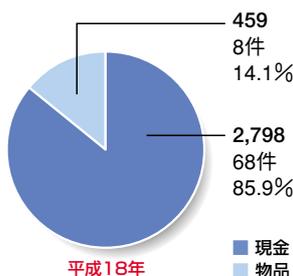


徳島県遊技業協同組合  
久岡征司 理事長

■ 年別 拠出額と拠出件数 (単位:千円)



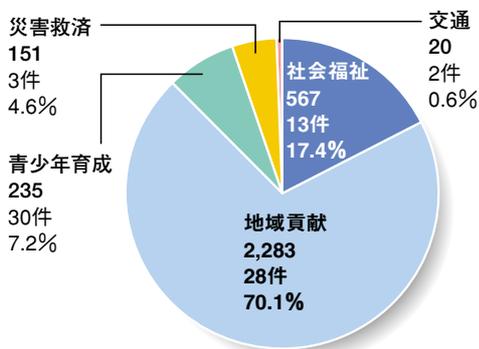
■ 平成18年 現金・物品の割合 (単位:千円)



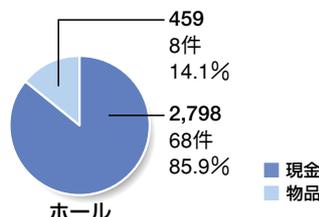
■ 平成18年 拠出元別 拠出額と割合 (単位:千円)



■ 平成18年 分野別 拠出額と割合 (単位:千円)



■ 平成18年 拠出元別 現金・物品の割合 (単位:千円)



※物品は現金換算した金額です。  
※グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。  
従って合計が合わない場合があります。

## 旭野海岸振興会へ 200万円を寄付

県内にあるホール、ミリオンでは、地域振興・防犯イベントへの協賛として、旭野海岸振興会へ200万円を寄付した。

- 石見川下大林協議会に清掃協力金を寄付
- 少年野球岩脇大会等に協賛金を寄付
- 地域のお祭りに協力
- 美馬市社会福祉協議会にお菓子2箱を贈呈

## 社会福祉および地域貢献を目的に 日本赤十字社に寄付

GETHOUSE田宮店では、社会福祉および地域貢献として、日本赤十字社加茂地区・徳島県支部に寄付を行った。

### 活動の現場から 地域の未来に希望を与えられるような活動を継続したい

徳島県遊技協では、理事をはじめとする組合員全員で社会貢献活動を自発的に行っています。児童福祉施設の子どもたちに、サーカス公演等の招待状やワゴン車の贈呈を行い、徳島東警察署・徳島東職域防犯団体協議会が毎年主催する「ふれあいポーリング大会」へ参加する等、様々な活動を行っています。

今後は地域社会の未来に希望を与えられるよう積極的に活動を続け、地道な積み重ねを継続していきたいと思っています。

徳島県遊技業協同組合  
副理事長  
平山剛